



THE ROTARY CLUB OF MIYOSHI CHUO

三次中央会報 ロータリークラブ

事務所 / 広島県三次市十日市東 1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1245
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://mcrc.server-shared.com
例会場 / 広島県三次市十日市南 1-10-1
三次グランドホテル
例会日 / 月曜日 12:30~13:30

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム 会長所信表明
クラブ奉仕部門活動方針発表
- 次回例会日時 2023年7月10日(月) 12:30~
- 次回プログラム 奉仕プロジェクト部門、SAA、会計活動計画発表

会長 / 上田 秀樹
幹事 / 栗本 清秀

●2023~24年度 国際ロータリーのテーマ



●2023~2024年度 三次中央RCスローガン

平和を実感し、
ロータリーをもっと楽しもう

■第1390回例会記録

- 日時.....2023年6月26日(月) 19:00~
- 点鐘.....会長
- 国歌「君が代」斉唱.....全員
- ソング「我らの生業」.....全員

■開会挨拶.....沈 会長

一年間ありがとうございました

皆さんこんばんは。
いよいよ私の会長年度、最後の例会を迎えました。最終例会ということで、小根森さんにはきれいなお花を活けていただきました。タイトルは「感謝」だそうです。本当にありがとうございました。

先週の水曜日、ゴルフ同好会主催で会長杯ゴルフコンペが開催されました。会長杯ということもあって、今回は私から無理にお願いし、庄原カントリークラブでコンペを開催していただきました。あいにく天候は弱い雨模様でしたが、日差しが無いので、湿度はやや高かったようですが比較的涼しく、快適にプレイすることが出来ました。普段運動をしていないので、後半はかなりしんどかったのですが、久しぶりに気持ちのいい汗をかきました。参加していただいた皆さん、大変お疲れ様でした。

残念ながら成績は、ダブルペリアに旨くはならず、ブービーメーカーという結果に終わりましたが、同じスコアなのに、旨く隠しホールにはまった武口さん、優勝 本当におめでとうございました。

さて、ここ数年のコロナ感染症によるロータリー活動の影響について振り返ってみると、小根森さんの会長年度であった1月から、全国的な話題となり始めたコロナが、その年の4月にたまたま三次で感染拡大し、例会を休会し始めました。その後小康状態

が続きましたが、翌年の石田会長年度にもじわじわと感染拡大が進み、更に栗本会長年度の時には、感染拡大の大きな波が押し寄せ、夏と冬には長期の休会をせざるを得ない状況となりました。



年度が替わっていよいよ私の会長年度となり、何とかスタートはしたものの、8月には過去最高の感染者数を記録したため、またしても1か月以上休会することとなりました。その後は政府のコロナ対応も変わり、ウィズコロナに向けた行動が求められるようになりました。

この間私たちも、例会場である三次グラントホテルさんにご協力をいただき、スクール形式の会場設営や、パーテーションの設置。また、歌声や会話を控えた黙食の例会や、最終的には食事をテイクアウトにするなど、様々な対策をとって例会を維持しようとしてまいりました。コロナ感染症がまだ完全になくなったわけではありませんが、これまで培ってきた感染対策を武器に、これからも力強く例会を継続してまいりましょう。

これまでいろいろと、コロナに対応した例会を実施してまいりましたが、一つだけ心残りなことは、リ

モートによる例会が実施できなかったことです。クラブのDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進のためにも、このような機会に是非チャレンジしてみたかったのですが残念に思います。

以上で会長の挨拶を終わります。一年間本当にありがとうございました。

■次年度幹事.....栗本会員

●19日の臨時総会で承認いただきました会費、1ヶ月18,000円、3ヶ月54,000円をお間違えないよう7月からご入金ください。

●7月3日第一回理事役員会を19時より当グランドホテルにて開催します。

■次年度SAA.....池田会員

クールビズを9月末まで継続いたします。

■栗本会員よりご報告.....

5月27日に長女幸歩(ゆきほ)がオーストラリアで結婚いたしました。式には、我々は参加できませんでしたが、いつか行ってみたいと思っています。



ディラン・ポッドボーイ君と幸歩さん

会からお祝いをいただきありがとうございました。

■竹野会員よりご挨拶.....

一身上の都合で令和5年6月30日をもって退会させていただきます。33年という永きにわたりロータリークラブの皆さんにはお世話になりました。厚くお礼申し上げます。1990年6月三次ロータリークラブを親クラブとして25名で三次中央ロータリークラブが発足いたしました。現在もチャーターメンバー6名、佐々木さん、村竹さん、沖さん、松本さん、井上さん、信国さんがいます。過ぎ去ってみれば、あっという間でした。いろいろなことがありました。楽しかったこと、嬉しかったこと、ちょっと悲しかったこと…。みんないい思い出です。



三次中央ロータリークラブの益々のご発展と、会員と会員ご家族の皆様のご多幸を心よりお祈りします。

ありがとうございました。

佐々木会員より「退会ではなく、卒業だ!」拍手!

■出席報告.....平田委員長

●第1388回 6月12日

会員数	35名	Make-up	0名
欠席	6名	出席合計	29名
欠席者のうち規定免除	2名	出席率	87.88%

●第1390回 本日の出席は35名中31名です。

●今年度100%出席の方は20名いらっしゃいます。お手元に記念品を置いています。ご協力ありがとうございました。



■SAA.....石田SAA

●ご出宝上位3名…沈君、上田君、杉谷君



●会員ニコニコBOXご出宝

- 沈君 いよいよ本日最終例会!一年間大変お世話になり、ありがとうございました。(大口)
- 武口君 会長杯優勝しました。ハンディキャップに感謝します。委員会報告よろしく申し上げます。(大口)
- 杉谷君 沈会長、中島幹事、ご苦勞様でした。ゴルフ、準優勝いただきました。ありがとうございました。(大口)
- 上田君 最終例会を祝して。ゴルフ同好会会長杯。楽しく開催いたしました。(大口)
- 信国君 最終例会を迎えて。竹野会員、ありがとうございました。(大口)
- 中島君 一年間ありがとうございました。
- 村竹君 竹野さん、33年間ご苦勞様でした。健康に気をつけて。
- 井上君 会長杯ゴルフ、お疲れ様でした。最終例会、皆さんお疲れ様でした。
- 沖君 沈会長はじめ、役員の皆様一年間お疲れ様でした。竹野会員長い間お世話になりました。
- 佐々木君 33代沈会長ご苦勞様でした。
- 大井君 皆様、一年間お疲れ様でした。また次年度も頑張りましょう。
- 池田君 最終例会、次年度もよろしく申し上げます。「沈会長はじめ、役員の皆様一年間お疲れ様でした。」
栗本君、安藤君、小根森君、山縣君、中西君、重信君、光永君、平田君、松本君、和田君、石田君
ニコニコBOX本日出宝額 47,000円

SAA 石田光雄 副SAA 富野井利弘

富野井会員と二人でSAAとして会場監督を努めました。会員の皆様のご協力を持ちまして例会運営もスムーズに終わることができました。

ニコニコも年間予定には至りませんでした、前年並みの数字にはなりました。

最後になりますが、小根森直前SAAには、急なお願いにもかかわらず、何度も代打として登場いただきありがとうございました。



幹事 中島清貴

本日をもって幹事という大役を終えることが出来ます。

沈会長をはじめ、光永副会長、大井副幹事、石田SAA、武口会計、理事役員の皆さん、事務局の豊島さん、そして会員の皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございました。

今回幹事をすることによって、ロータリーについて学びを深め、また三次中央ロータリークラブについても深く知ることが出来ました。

更に会員の皆さまについても知ることが出来、仲間意識を深められたと思います。

幹事という役割は、責任も重くすることも多いですが、充実していたなと感じました。これも沈会長であったことが特に良く、何かあるごとに気が軽くなるように配慮していただきました。一緒にいろいろな行事にも参加でき楽しむことも出来ました。沈会長、改めてありがとうございました。

会員のみなさま、拙い司会進行におつきあいいただき1年間ありがとうございました。



会計 武口純也

窮屈な資金繰りでしたが、みなさまのご協力をいただき滞りなく終わることができました。一年間ありがとうございました。



会長 沈勝義

それでは会長として、一年間の総括報告をさせていただきます。

今日の例会の会長挨拶でも申し上げましたが、ここ数年コロナに振り回される状況が続いていたので、今年度の活動計画を作成するときに、具体的な事業活動より、奉仕やクラブに対する、ロータリアンとしての思いに重点を置きました。そこで会長方針のスローガンとして、「ロータリアンであることを強くイメージし、奉仕の喜びを分かち合おう」と皆さんに呼びかけました。これは、今年度のジェニファー・ジョーンズRI会長のテーマである「イマジン ロータリー」を意識したものです。世界のロータリアンが、それぞれの地域や社会で良い事を行っていることに、私たちも間接的ではありますが、大きく貢献していることを自覚し、誇りに思うこと。更にはこの喜びを少しでも多く、周りの人々に伝え、奉仕の仲間を増や



たいとの願いを込めたものでした。

振り返ってみると、やはり大きな奉仕活動は出来ませんでした。ロシアのウクライナ進攻により、三次に避難してこられたブワイロさん一家に支援金を届けた事や、久し

■小根森会員作「感謝」



献血車が来ます

7月18日(火)十日市きんさいセンターに献血車が来ることです。そのときに骨髄バンク説明員も参加しますので、骨髄バンク登録ができます。

ぶりにみんなで「myさくら」の手入れをし、心地よい汗を流したこと。そして何より玉造温泉で、1泊2日の出張理事役員会が開催できたことなど、良い思い出も幾つか残すことが出来ました。

残念だったことは、夏の家族会が、コロナ感染症のピークを迎える中で中止となり、冬のX'mas家族会もコロナの影響で中止し、パーティーセットの配布のみで終えたことです。

クラブ組織を維持するためには、会員相互の親睦が大切であることは言うまでもありませんが、ここ数年はすべての親睦活動が制限された状態だったので、夏と冬の2大家族会が中止になったことは痛恨の極みと言わざるを得ませんでした。しかし、最後の最後に三次市内の3つのクラブによる合同例会が開催され、他クラブの皆さんとも飲食を共にしながら親睦図ることができた事は、とても楽しく心に残るイベントとなりました。

会員組織につきましては、年度当初34名でスタートし、昨年11月に安部 司さん、今年5月に谷 英佑君の2名を迎えました。しかし、4月末に富野井さんが退会され、そして本日の例会をもって竹野さんが退会されるので、±0の現状維持で、次年度を迎えることとなりますが、チャーターメンバーである竹野さんの退会は、とても残念でなりません。

最後に、この一年間大過なく過ごせたのは、理事役員の方々は下より、事務局の豊島さん、そして何より、会員の皆さんお一人お一人のご協力の賜物であると感謝申し上げます。特に、幹事として一年間、二人三脚で頑張ってくれた中島君、本当にお疲れ様でした。そしてありがとう。

以上、ロータリーの会長という貴重な体験をさせていただいたことに改めて感謝申し上げ、総括報告といたします。一年間本当にありがとうございました。

■会長バッジ、幹事バッジの継承.....



■会長、幹事に花束贈呈.....



■上田次年度会長.....

二回目手の会長ですが、いろいろと忘れていきますので、新たな気持ちで一からスタートです。

皆様のご協力をよろしくお願いたします。



■乾杯.....栗本直前会長

沈会長年度、お疲れ様でした。そして上田会長年度も無事、スタートできますよう、皆様の健康とご活躍を祈念いたしまして、乾杯!

■点鐘.....

沈 会長